



2024年7月31日

各 位

会 社 名 株式会社総医研ホールディングス  
代表者名 代表取締役 石神 賢太郎  
(コード番号 2385 東証グロース)  
(URL. <https://www.soiken.com/>)  
問合せ先 財務部長 奥野 貴人  
(TEL. 06-6871-8888)

## 2024年6月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正（無配）、取締役報酬の減額ならびに2025年6月期通期連結業績見通し及び配当予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の臨時取締役会において、2024年2月13日に公表いたしました2024年6月期の通期連結業績予想及び配当予想について下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせいたしますとともに、2025年6月期の連結業績見通し及び配当予想についてもお知らせいたします。

また、2024年6月期及び2025年6月期の連結業績見通し及び配当予想に鑑み、取締役報酬の減額についても同取締役会において決議しましたので、併せてお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正

・2024年6月期 通期連結業績予想数値の修正（2023年7月1日～2024年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,740	△400	△400	△440	△16.82
今回修正予想(B)	5,158	△610	△565	△662	△25.32
増減額(B-A)	△582	△210	△165	△222	△8.50
増減率(%)	△10.1	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2023年6月期)	8,079	725	727	451	17.27

・修正の理由

連結売上高につきましては、化粧品事業における中国市場向け商品販売に関しまして、資本業務提携先である杭州高浪控股股份有限公司（以下「Golong社」といいます）への仲介取引業者を経由しない直接取引の開始によって減じた仲介費用をもって Golong社の中国国内での販売促進の強化及び中国以外の地域への販売展開を図りましたが、当第4四半期において当該直接取引の開始時期の遅れが生じたこと、中国国内における景況感の更なる悪化、中国現地化粧品メーカーの台頭による競争環境の激化等によって中国市場向け商品販売が伸び悩み、加えて中国以外の地域への販売展開も代理店選

定の進捗が捗々しくなく想定通りの拡大を図ることができず、前回発表予想数値から大きく減収したことが主要因となり、また、事業撤退を進めておりました生体評価システム事業における医薬臨床研究支援事業が減収となった影響もあり、前回発表予想数値を下回る見通しとなりました。

連結営業利益、連結経常利益及び親会社株主に帰属する連結当期純利益につきましては、化粧品事業の減収を主要因とした連結売上高の計画未達及び事業撤退を進めておりました生体評価システム事業における医薬臨床研究支援事業の撤退費用の増加を主要因として、いずれも前回予想数値を下回る見通しとなりました。

## 2. 2024年6月期配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年8月16日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
今回修正予想				0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2023年6月期)	—	0.00	—	5.00	5.00

### ・修正の理由

当社は、業績動向や将来の研究開発活動等に備えるための内部留保充実の必要性等を総合的に勘案して配当を行うことを基本方針としております。このような基本方針に基づき、上記の2024年6月期通期業績予想及び後記の2025年6月期の連結業績見通し等を踏まえて検討した結果、誠に遺憾ではございますが、2024年6月期配当予想を無配とすることといたしました。

株主の皆様には、深くお詫び申し上げますとともに、早期の業績回復に努めてまいりますので、何卒ご理解の上、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 3. 取締役報酬の減額

当社は、連結業績の大幅な悪化及びその結果として無配に至ったことに対する経営責任を明確にするため、代表取締役社長石神賢太郎及び当社グループの創業者である取締役梶本修身の取締役報酬を30%減額いたします。なお、当該取締役報酬の減額は、2024年7月度の報酬より実施し、2024年9月26日開催予定の第30回定時株主総会において両名が取締役に再任された際には、その後に開催される取締役会において減額後の報酬を基準として両名を取締役報酬を決定する予定であります。

## 4. 2025年6月期の連結業績見通し及び配当予想

2025年6月期の連結業績につきましては、別途お知らせしております「代表取締役の異動及び取締役人事に関するお知らせ」に記載の新たな経営体制に基づき、M&A等による事業領域の拡大を含む「研究開発投資」と「経営資源の適切な配分」に注力し、「研究開発投資」としては抗疲労事業やフェムテック事業領域等に投資を行うことで、2026年6月期以降の売上高の伸長を図る一方、「経営資源の適切な配分」においては子会社間の事業所統合など組織のスリム化を進めコスト削減を図り、収益性を高める方針としております。

2024年6月期において、生体評価システム事業における不採算の事業領域であった医薬臨床研究支援事業の撤退を行い、原材料価格の高騰や広告料の高騰によって収益性が低下していた健康補助食品事業においては商品売価への転嫁などの対応を行ってきましたものの、当社グループの収益において大きな比重を占める化粧品事業が中国国内の景況感の先行きが不透明な状況等から2025年6月期においても大幅な改善を見込むことができず、また、上記の方針を推し進めるうえでの先行投資としての一時的な費用の増加も見込まれますことから、2025年6月期連結業績は、売上高5,050百万円、営業損失400百万円と見込んでおります。なお、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益、1株当たり当期純利益を含む2025年6月期の連結業績予想数値につきましては、2024年6月期決算発表(2024年8月15日予定)において開示する予定であります。

また、上記の通り、2025年6月期は「研究開発投資」と「経営資源の適切な配分」による構造改革の事業年度として位置づけており損失計上の見通しであることから、誠に遺憾ながら無配を予定しております。2期連続で無配となりますことは誠に遺憾であり、株主の皆様には深くお詫びを申し上げますとともに、構造改革をいち早く推し進めることで業績を回復させ、黒字化を達成することで復配を実現できるよう努めてまいりますため、何卒ご理解の上、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※ 本資料に記載しております業績の予想及び見通しの数値は、現時点において入手可能な情報に基づき、不確定要素については仮定を置いた上で当社にて作成したものであります。実際の業績数値は、様々な要因により上記数値と異なることがあります。

以上

(補足情報)

2024年6月期 通期セグメント別業績予想数値

(単位：百万円)

		前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B - A)
生体評価システム	売上高	310	221	△89
	営業利益	△30	△70	△40
ヘルスケアサポート	売上高	640	595	△45
	営業利益	125	93	△32
化粧品	売上高	1,800	1,547	△253
	営業利益	△30	△153	△123
健康補助食品	売上高	2,540	2,495	△45
	営業利益	△130	△158	△28
機能性素材開発	売上高	450	299	△151
	営業利益	0	△13	△13
調整額	売上高	0	1	1
	営業利益	△335	△309	26
合計	売上高	5,740	5,158	△582
	営業利益	△400	△610	△210

以上